

一緒に stop the 肺がん を目標とした診断・治療を目指しませんか？

- ◆ 研修部門 呼吸器内科、胸部画像診断
- ◆ 指導要項
 - 1) 胸部画像診断（胸部単純写真、胸部CT）の修得
 - 2) 気管支鏡検査の技術、診断の修得
 - 3) 胸部悪性腫瘍の治療指針（化学療法、集学的治療）
- ◆ 研修期間
 - 1) 胸部画像診断修得については少なくとも2ヶ月以上の研修期間を要す
 - 2) 治療方針については少なくとも4ヶ月以上の研修期間を要す
- ◆ 研修内容

当科は日本臨床腫瘍グループ（JCOG）、西日本がん研究機構（WJOG）の肺がん内科グループ、胸部腫瘍臨床研究機構（TORG）、東京がん化学療法研究会（TCOG）、北東日本研究機構（NEJSG）および厚生労働省の主催する研究班などの班員施設です。日本の主だった施設との共同試験を遂行し、なかには当科が中心になり、試験事務局を担当している試験もあります。それらの結果は肺癌治療・診断のEBMを構築し、世界に向けて肺癌の標準的な治療・診断法を提案しています。実務医療においては、ガイドラインに即した治療の実践・修得を目指しています。加えて、呼吸器内科・外科の合同カンファレンスで治療方針を決定しますので、症例ごとの病態に応じた治療方針の選択も勉強できます。当センターでの研修を通じて、実臨床、臨床研究のどちらも幅広い知識と経験を修得することができます。一緒に国内外に通用する呼吸器腫瘍学のプロを目指しませんか。

 - 1) 病棟
 - ①肺癌の state of the art を学ぶ
 - ②癌化学療法の実践
 - ③終末期患者の緩和治療
 - ④プロトコル作成と遂行管理技術
 - ⑤インフォームドコンセントの技術
 - 2) 検査
 - ①胸部画像診断（単純、CT、MRI）
 - ②気管支内視鏡
 - ③胸水穿刺および胸腔ドレナージ
 - 3) 院外活動
 - ①県内外の医学研究参加
 - ②肺癌の市民公開講座
 - 4) 論文・発表

研修期間により異なるが、学会総会、地方会などでの発表3回/年
原著邦文論文 2編/2～3年
原著英文論文でできれば1編

スタッフ

- ◆ 笠井 尚
 - ・日本内科学会認定内科医・指導医
 - ・日本臨床腫瘍学会暫定指導医
 - ・日本呼吸器学会呼吸器専門医
 - ・日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医
 - ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医
 - ・日本呼吸器内視鏡学会関東支部会幹事
 - ・日本肺癌学会関東支部会幹事
- ◆ 中村 洋一
 - ・日本内科学会総合内科専門医・指導医
 - ・日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医
 - ・日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医
 - ・日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医
 - ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- ◆ 杉山 智英
 - ・昭和大学呼吸器・アレルギー内科兼任講師
 - ・日本内科学会総合内科専門医・指導医
 - ・日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
 - ・日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医
 - ・日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医
 - ・日本アレルギー学会アレルギー専門医
 - ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医

週間スケジュール

	朝	午前	午後	夕方以降
月		病棟研修	病棟研修	呼吸器科 合同カンファレンス※ CT読影
火		病棟研修	気管支内視鏡検査 呼吸器内科カンファレンス 病棟研修	CT読影
水		病棟研修	病棟研修	チェストカンファレンス X線読影
木	呼吸器病理 抄読会	病棟研修	病棟研修 回診	グラウンドカンファレンス X線読影
金		病棟研修	病棟研修	研究所抄読会